

その他の林業におけるその他の環境等を起因物とする死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
2	10~11	傾斜角30°の山林で集積作業を行っていて、伐採木の枝払をしている時に雪解けで地面が緩んでいて足元が滑り転び回転していたチェーンソーの刃先で左顔ほほ、左腕を切傷した。	60~29	10
6	13~14	トドマツ植林地の下刈作業現場で下刈作業中、傾斜地で右足が滑り、その際に左足ひざを地面に打ちつけ打撲を負った。	65~29	10
7	15~16	作業現場において、チェーンソーで鬱蒼としたシダ繁茂地を伐開していたとき、視界が悪く、蜂の巣に気付かず、蜂に刺激を与えたため襲われて被災した。被災者は、スズメバチに上半身を12~13ヶ所刺された。	59~29	10
7	10~11	伐倒作業中、次の伐倒木に移動中に、藪の中にハチの巣があるのに気付かず、近くを通った時に腕を刺された。驚いて咄嗟に斜面の低い方に逃げ出したとき、勢いづいて転げ、右肩を強打した。	50~49	30
11	9~10	測量業務に従事。林内を二人で踏査中、水路脇のベニヤ板で蓋がされていた溜柵があり、その蓋の上に15cm程の積雪があったため、気付かずに溜柵の上を歩行した時、二人分の重さに耐え切れずベニヤ板が折損し転落した。その際左腕上腕部を強打して被災した。	38~49	30

出典：[https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen\\_pgm/SHISYO\\_FND.aspx](https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx)(職場のあんぜんサイト)

Return to : [https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206\\_11.html](https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_11.html)